

事務事業名		中学校キャリア教育推進事業		目標設定日	令和2年3月1日
				部・局	教育委員会事務局
総合 計画 体系	基本政策	1	未来のふるさとを担う子どもたちを育むまちづくり	課・室	学校教育課
	政策	03	学校教育の充実	係	学校教育係
	施策	01	小中学校教育の充実	内線電話	418・419
予算 体系	会計	一般会計		実施計画	
	款	10款	教育費	未計上	
	項	3項	中学校費	実施期間	
	目	2目	中学校教育振興費	平成28年度 ~	

目指す姿	対象（誰のために）	生徒	意図（どのような状態にしたいのか）	社会における自らの役割や将来の生き方・働き方等についてしっかりと考え、進路の選択・決定をする。
	現状・課題	各学校、学年に応じた講演会、ジョブセミナー、職場体験学習を実施している。		
市が行う理由及びその根拠	任意的自治事務	社会で発揮できる力を育成する教育を推進するため。		
事務事業概要	学校の特色や地域の実情を踏まえながら、子どもたちの発達段階にふさわしいキャリア教育を推進する。			
令和2年度の活動指標 アウトプット	活動内容		活動量	
	講演会の開催		4校	
	ジョブセミナーの開催		4校	
	職場体験学習の実施		4校	

事務イン 事業プ ット	項目		単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度
	予算額	当初予算		円	500,000	500,000
補正・流用等		円	-450,000	0	-	
合計		円	50,000	500,000	500,000	
決算（見込）額 A			円	120,000	500,000	-
財源内訳	国庫支出金		円	0	0	0
	県支出金		円	0	0	0
	市債		円	0	0	0
	その他特定財源		円	0	0	0
	R2は予算額	一般財源		円	120,000	500,000
正規職員数			人	0.10	0.20	0.18
人件費 B			円	643,400	1,288,400	1,159,560
総事業費 A+B			円	763,400	1,788,400	1,659,560
市民1人当たりコスト			円	18	42	39

成果指標	アウトカム	方向	平成30年度		令和元年度		令和2年度		
講演会、ジョブセミナーの開催実施校率		維持	目標	4	校	4	校	4	校
			成果	4	校	4	校	-	
			目標						
			成果					-	
成果指標と目標値を設定した理由	学校の特色や地域の実情を踏まえながら、子どもたちの発達段階にふさわしいキャリア教育を推進するため。								

令和2年度の実施方針	例年どおり実施	活動量	維持する	コスト	維持する	成果	維持する
	各学校、学年に応じた職場体験学習、講演会等を実施する。						

